アクロスリニューアルオープン記念事業
重要無形文化財結城紬指定70周年記念

東京室内管弦楽団 ファミリーコンサート

クラシック音楽の名作から、世紀をまたぐ大巨匠、ジョン.ウィリアムズ、
ディズニー映画に音楽の魔法をかけた、アラン・メンケン、
そして、音楽で世界は輝く、ドレミファンタジー♪
お子様から大人まで楽しめるオーケストラコンサートです。



日時 令和8年11月23日(月・祝) 開場/13:15 開演/14:00

会場 アクロス大ホール

料金 全席指定(税込)

一般	一般	学生
3,000円	2,000円 (結城市在住・在勤)	1,000円 (高校生以下)

※0歳児からご入場いただけます。
※大人1名につき未就学児1名まで座席無料。未就学児2名以上は学生券を購入下さい。
※結城市在勤の方は社員証、名刺などをご持参下さい。
※お支払いは現金のみとなります。クレジットカードや電子マネー等のご利用はできません。



指揮 橘 直貴

ソロコンサートマスター 根来 由実
ご案内役 中村 備生

曲目

- ヴェルディ：歌劇「アイーダ」より凱旋行進曲
- ベートーヴェン：交響曲 第1番 ハ長調 op.21より第4楽章
- ロジャース：サウンドオブミュージックより
- J.ウィリアムズ：スターウォーズよりメインタイトル
  The Flying Theme from E.T.(E.T.のテーマ)
  ジュラシックパークより
  シンドラーのリスト ※ヴァイオリン根来由実
- A.メンケン：美女と野獣より テーマ ほか

※やむを得ぬ事情によって曲目を変更する場合もございます。

プレイガイド ◎ 9/12(土)AM10:00より発売開始!!

■結城市民文化センターアクロス ☎ 0296-33-2001 (9:00～17:00／火曜休館)
■石島建設プラネットホール・ゆうき図書館 ☎ 0296-34-0150(9:00～17:00／月曜休館)

【 主　催 】(公財)結城市文化・スポーツ振興事業団
【 問合せ 】結城市民文化センターアクロス　TEL 0296-33-2001
〒307-0052　茨城県結城市中央町2丁目2番地

重要無形文化財結城紬指定70周年記念

ランチタイムコンサート 弦楽四重奏



第1ヴァイオリン 根来 由実



第2ヴァイオリン 中村 備生



ヴィオラ 山口 真



チェロ 石川 理史

日時 令和8年10月5日(月) 開演/12:00(予定)

会場 結城市役所 1階 多目的スペース **入場無料**

直接会場にお越し下さい。〈 予約不要 〉※会場が混雑した際には、入場制限をさせていただく場合がございます。

曲目

- 見岳章 作曲：川の流れのように
- 芥川也寸志：弦楽四重奏曲より第二楽章 ほか



橘　直貴 / Naotaka Tachibana

アドヴァイザー / プリンシパルコンダクター

桐朋学園大学音楽学部卒業後、同大学指揮研究科に在籍。指揮を岡部守弘、紙谷一衛、黒岩英臣、湯浅勇治、サルヴァドール・マス・コンデ、イザーク・カラブチェフスキー、ヨルマ・パヌラの各氏に師事。チェンバロを鍋島元子氏（故人）に師事。

2001年第47回ブザンソン国際指揮者コンクール・ファイナリストならびに会場内の聴衆による投票にて最優秀である聴衆賞受賞。同年に、オーケストラ・レジオナル・ドゥ・カンヌと、2006年のサンクト・ペテルブルグ・フィルハーモニーと共演。2007年、第2回バルトーク国際オペラ指揮者コンクール優勝。

これまでに、東京交響楽団、東京シティフィル、読売日本交響楽団、東京室内管弦楽団、札幌交響楽団、仙台フィル、広島交響楽団、関西フィル他に客演。

作品が書かれた当時の様式や美学を検証し、澄んだ響きと輝きのあるサウンドを追求。音楽家の個性を大切に対話をしながら音楽を組み立て、それぞれ生きた声部として成り立つ音楽を作るという姿勢は、オーケストラからの信頼も厚い。

現在、東京室内管弦楽団のアドヴァイザー兼プリンシパルコンダクターとして、同団の活動理念である「求められる演奏活動」を念頭に、様々なアプローチで音楽の魅力、楽しさを伝えることを大切にしている。



東京室内管弦楽団
TOKYO Chamber Orchestra
トウキョウ・チェンバー・オーケストラ

新しい「感動」と出会えるオーケストラ――

1928年創立。98年に及ぶ伝統と多くの実績をもつ首都・東京の代表的な管弦楽団。

1954年より、故いわくぼささを が代表・音楽監督指揮者となり、「求められる演奏活動」を掲げ、クラシックはもとより、独自の編曲による映画音楽、タンゴ・ポップス等を中心とした「ポップスコンサート」など、いち早くとり入れたオーケストラである。

1964年より全国の学校を対象に ＜ オーケストラ鑑賞教室 ＞ を展開。「教育演奏活動」は以来もっとも力を入れている活動のひとつであり、年間およそ50公演ほど行っている。

自主公演（定期公演）は主に、室内管弦楽団の可能性を様々なアプローチで提唱する「Chamber Music Style」（東京文化会館小ホール・年３公演）、平日の午後、14:30開演「平日マチネ」（サントリーホール ブルーローズ・年2公演）、オーケストラによるコンサートを身近に楽しみ、オーケストラの持つ可能性を追求するとともに、個性豊かで魅力溢れる音楽家、ソリスト（共演者）のパフォーマンスに特化した「Luxury Classics」（横浜みなとみらいホール 小ホール）をはじめ、0歳から入場可能なコンサート「ぼくとわたしのコンサートデビュー」など、年間7公演~10公演行っており、その温かく伝統に彩られた格調のある音色はジャンルを問わず、様々な方面から高い評価を得ている。